



平成 28 年 3 月 29 日

各 位

会 社 名 昭和電線ホールディングス株式会社
代 表 者 名 取締役社長 相原 雅憲
(コード番号 5805 東証第 1 部)
問 合 せ 先 経営企画部 IR・広報グループ長 舘山 雄一
(TEL. 03-5404-6951)

平成 28 年 3 月期 通期連結業績予想に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 2 月 5 日の「平成 28 年 3 月期 通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」において未定としておりました業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 28 年 2 月 5 日発表)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想 (B)	170,000	700	△1,800	△9,700	△31.48
増 減 額 (B-A)	—	—	—	—	
増 減 率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	181,693	1,236	384	228	0.74

2. 業績予想の概況

通期連結業績予想は、資源価格の下落や為替等による影響を精査しておりましたが、事業環境の急激な悪化に伴い、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、平成 28 年 3 月期連結決算において、固定資産について減損損失約 60 億円を特別損失に計上する見込みとなりました。また、海外工事に伴う製品補償損失約 7 億円についても特別損失に計上する見込みとなりました。

なお、上記記載の特別損失を含め、現時点で入手可能な予測等を踏まえ業績予想を算定しました。

当社グループは、上記影響を考慮して、現在中期経営計画の見直しを行っております。

以 上

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。